

# 市の財政状況

市の予算は、「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つの会計からなっています。

**一般会計**・・・市が行う仕事の中心となる部分の会計です。  
学校の校舎改修やごみの収集、福祉サービスの提供などさまざまな目的に使われていて、市税などが主な財源となっています。

**特別会計**・・・特定の収入（保険料や使用料など）で、その仕事の支出を賄う会計です。  
介護保険事業や国民健康保険事業などが、これに該当します。

**企業会計**・・・その仕事自体に収益（使用料）があり、その収益で支出を賄う独立採算制の会計です。水道事業がこれに該当します。

形式収支・・・歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差し引いた額です。  
実質収支・・・前記の形式収支から翌年度へ繰越すべき財源を控除した額です。  
※ 翌年度へ繰越すべき財源とは、次年度へ繰越した事業の収入済（負担金等）の財源と一般財源分の合計額を言います。

## 都城市公告第188号

都城市財政状況の公表に関する条例の定めるところにより、前年度の決算状況及び平成28年4月1日から平成28年9月30日までの財政状況を次のとおり公表します。

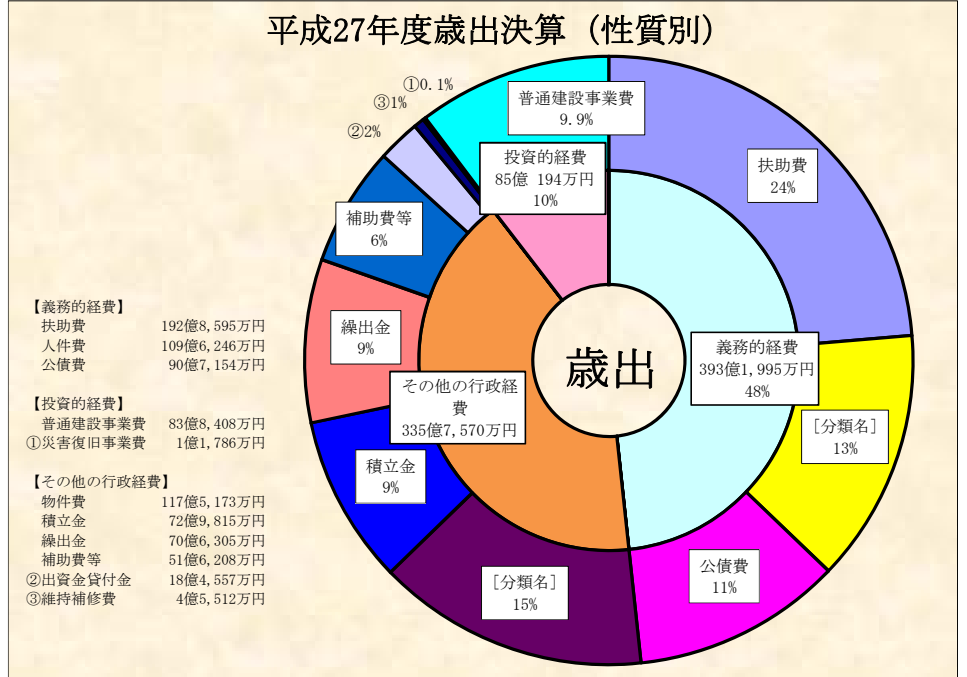
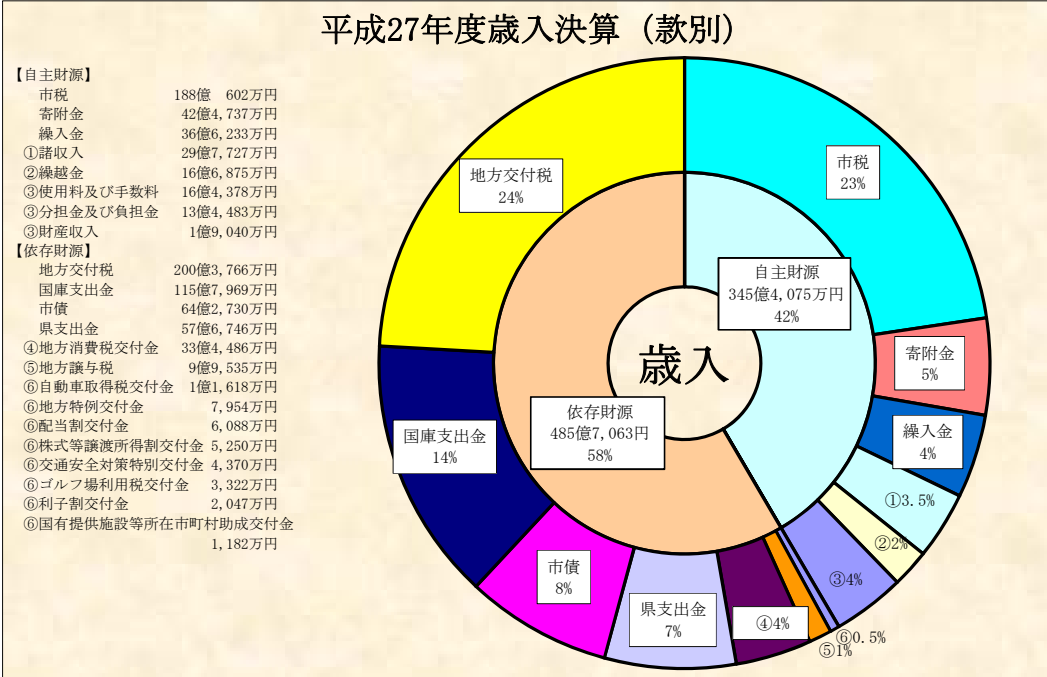
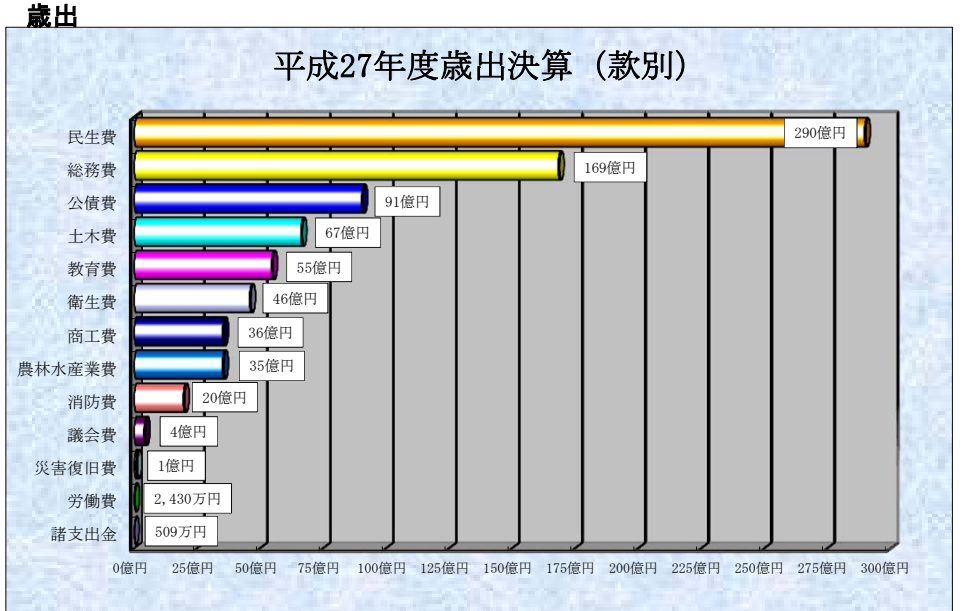
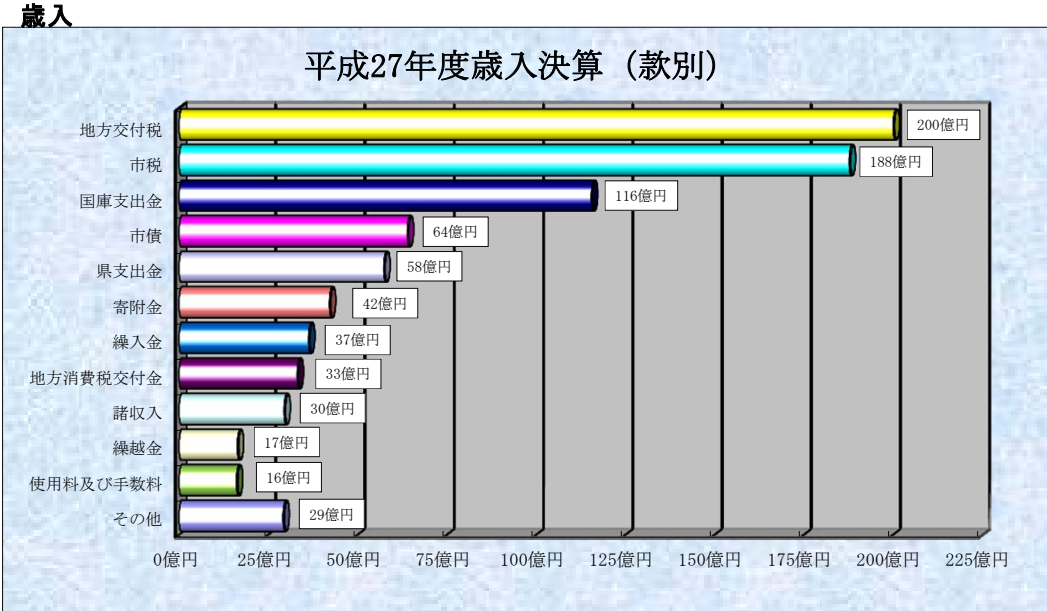
平成28年12月1日

都城市長 池田 宜永

### 平成27年度 一般会計歳入歳出決算

歳入決算総額 831億1,138万円 歳出決算総額 813億9,759万円

形式収支で17億1,379万円の黒字、実質収支では12億9,214万円の黒字決算となりました。



**【主な用語の説明】**

○歳入

【自主財源】・・・地方公共団体が自主的に収入しうる財源  
市税・・・個人・法人市民税、固定資産税、軽自動車税等  
繰入金・・・一般会計・特別会計・基金等の会計間の資金のやりとりする資金

【依存財源】・・・国、県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入  
地方交付税・・・国税のうち所得税・法人税・酒税・消費税及びたばこ税の一部を、一定の基準により国が交付する税  
国庫支出金・・・特定目的事業の財源となる国の補助金等  
市債・・・建設事業や災害復旧事業等の財源となる借入金

○歳出（款）

民生費・・・高齢者、障がい者、児童等の福祉全般の事業経費  
総務費・・・選挙、戸籍、徴税、市庁舎管理等の経費  
衛生費・・・清掃、保健衛生等の経費  
公債費・・・市債を返済するための経費  
教育費・・・教育、文化財保護、スポーツ振興等の経費  
土木費・・・道路、公園整備、住宅管理等の経費  
商工費・・・商工業、観光振興等の経費  
農林水産業費・・・農業振興、林業振興等の経費  
消防費・・・消防事務、消防団活動等の経費  
議会費・・・議会の活動等の経費  
労働費・・・雇用促進等の経費

○歳出（性質）

扶助費・・・生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき支給する経費  
人件費・・・議員の報酬、特別職・一般職員の給料・手当・共済費等  
公債費・・・市債を返済するための経費  
普通建設事業費・・・道路、橋りょう、学校等の公共用又は公用施設の建設経費  
災害復旧事業費・・・大雨、暴風、地震等の災害により被災した施設の復旧のための経費  
物件費・・・物品購入、光熱水費等公共料金、使用料、旅費、交際費、委託料、臨時職員賃金等  
繰入金・・・一般会計・特別会計・基金等の会計間でやりとりする資金  
補助費等・・・自動車重量税、負担金、補助金、国・県への返還金等

平成27年度一般会計決算における

民生費のうち65歳以上高齢者一人当りの老人福祉費	122,436円	市民一人当りの議会費	2,672円
衛生費のうち市民一人当りの清掃費（ごみ処理・し尿処理）	13,935円	市民一人当りの消防費	12,189円
農林水産業費のうち農家1戸当りの農業費	459,301円	市民一人当りの戸籍住民基本台帳費	4,322円
土木費のうち市民一人当りの道路橋りょう費	18,288円	市税の市民一人当りの負担額（市民税・固定資産税等）	114,993円
土木費のうち市民一人当りの公園費	6,807円	地方交付税の市民一人当りの交付額	122,524円
教育費のうち小学生一人当りの小学校費	177,640円	市民一人当りの市債残高	637,490円
教育費のうち中学生一人当りの中学校費	135,002円	市民一人当りの交付税措置後の市債実質負担額	200,991円

この算出に用いた人口等は、国勢調査に基づく平成28年4月1日現在の推計人口（163,541人）、平成28年4月1日現在の65歳以上の住民基本台帳人口（48,708人）、2015世界農業センサスの農家数（6,581戸）、平成28年5月1日現在の学校基本調査の児童数（9,507人）、生徒数（4,623人）です。

### 平成27年度 特別会計決算

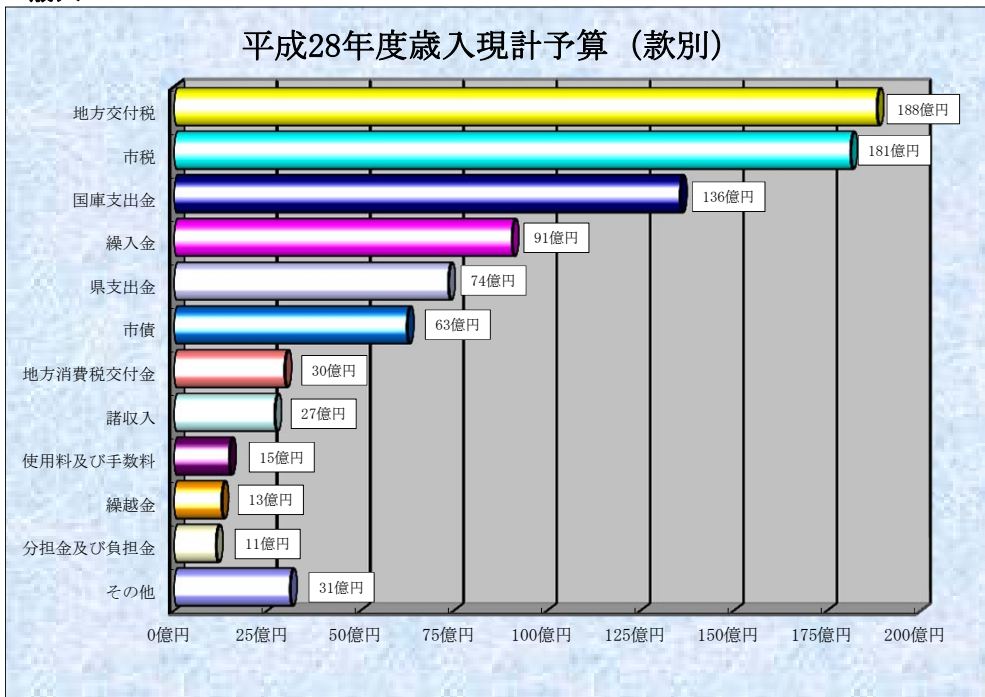
食肉センター特別会計	収入済額	1億3,692万円	下水道事業特別会計	収入済額	33億8,540万円	国民健康保険特別会計	収入済額	245億1,638万円	後期高齢者医療特別会計	収入済額	19億5,963万円
	支出済額	1億2,187万円		支出済額	33億7,943万円		支出済額	245億941万円		支出済額	19億5,724万円
	差引残額	1,505万円		差引残額	597万円		差引残額	696万円		差引残額	239万円
公設地方卸売市場事業特別会計	収入済額	6,411万円	農業集落下水道事業特別会計	収入済額	5億9,210万円	整備墓地特別会計	収入済額	3,179万円	工業用地造成事業特別会計	収入済額	6億9,228万円
	支出済額	6,411万円		支出済額	5億8,910万円		支出済額	3,179万円		支出済額	6億9,228万円
	差引残額	0万円		差引残額	300万円		差引残額	0万円		差引残額	0万円
介護保険特別会計	収入済額	164億4,003万円	御池簡易水道事業特別会計	収入済額	8,808万円	簡易水道事業特別会計	収入済額	4億4,715万円	電気事業特別会計	収入済額	3,461万円
	支出済額	161億4,651万円		支出済額	8,798万円		支出済額	4億4,715万円		支出済額	2,699万円
	差引残額	2億9,352万円		差引残額	10万円		差引残額	0万円		差引残額	762万円

平成28年度 現計予算

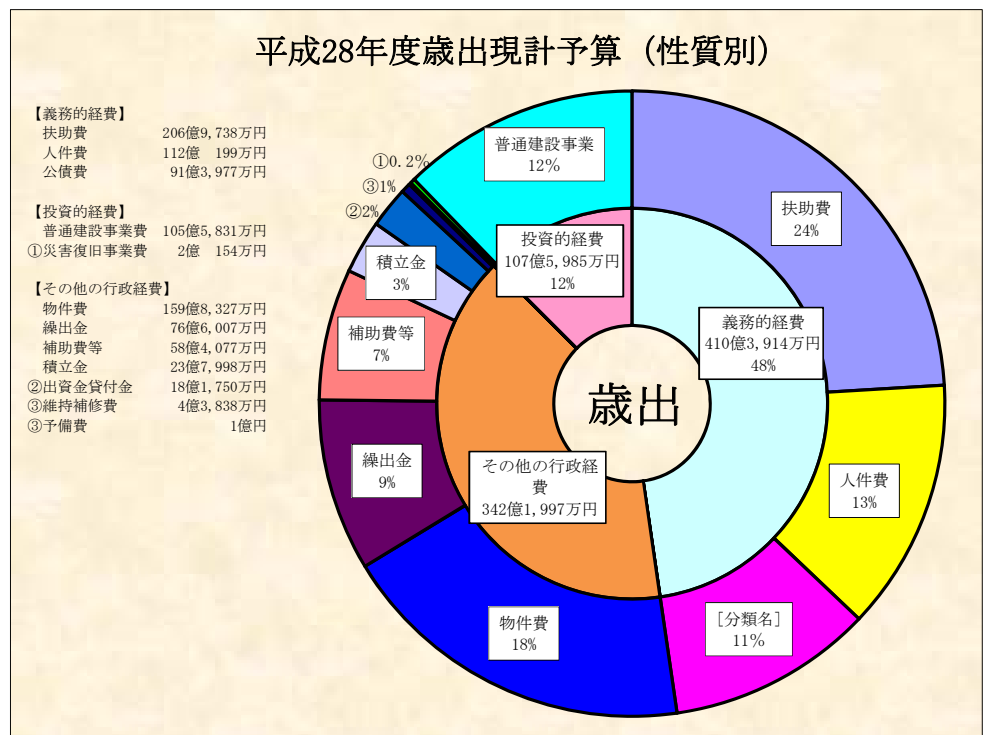
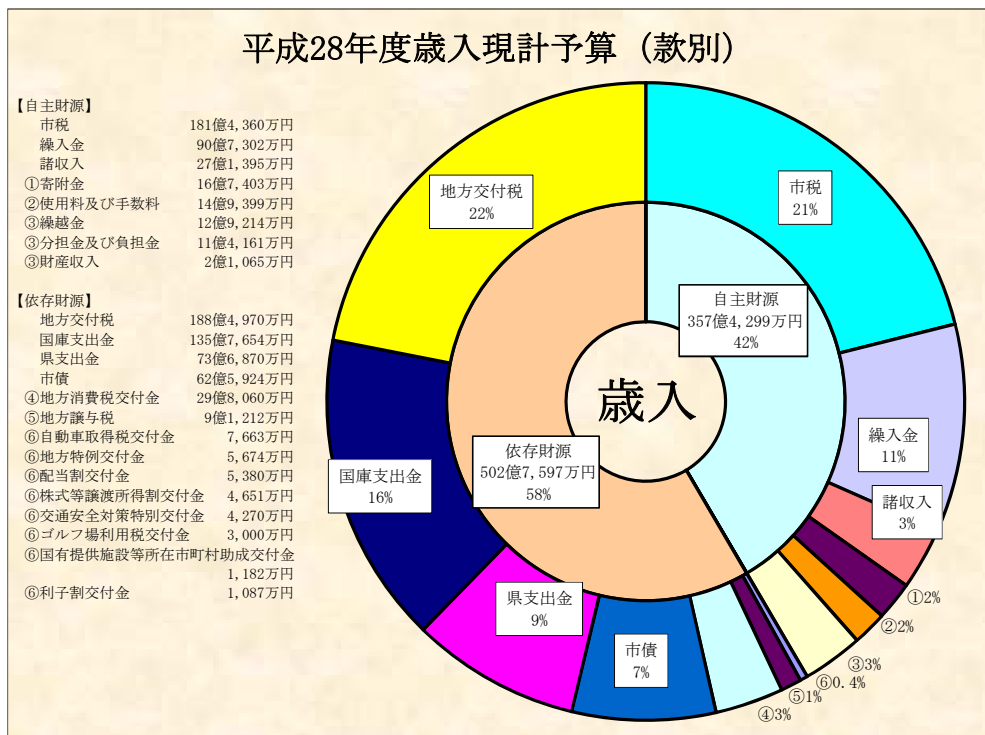
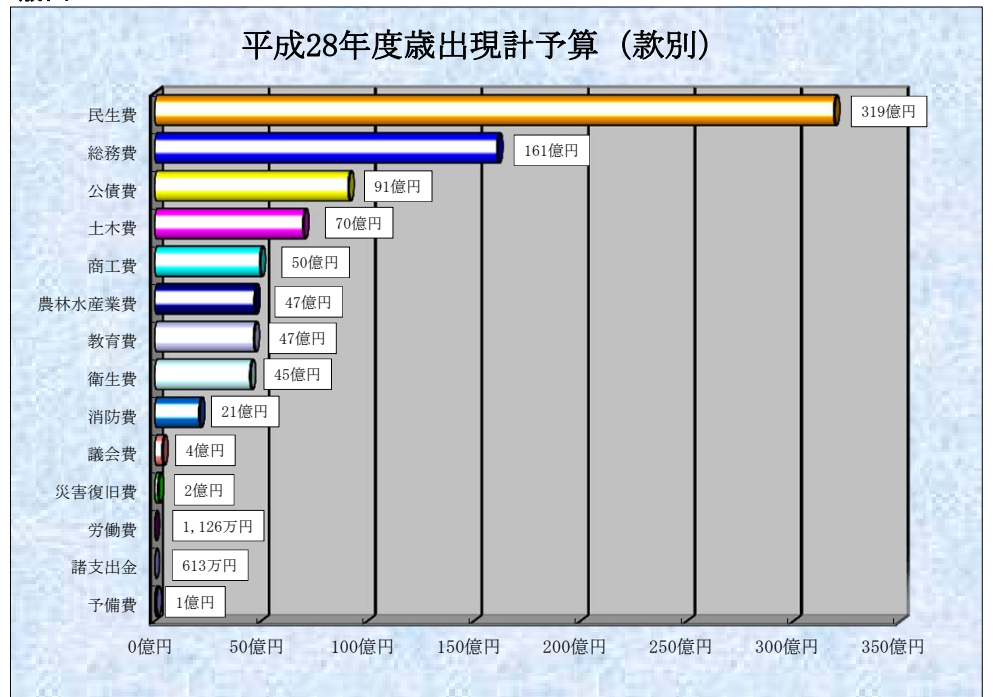
一般会計 860億1,896万円

当初予算額は、790億9,000万円でしたが、その後、9月補正(第3号)までで現計予算はこのようになりました。

歳入



歳出



特別会計 487億5,077万円

食肉センター特別会計	1億 117万円	下水道事業特別会計	31億 4,907万円	国民健康保険特別会計	239億3,957万円	後期高齢者医療特別会計	20億2,052万円	公設地方卸売市場事業特別会計	7,586万円
農業集落下水道事業特別会計	6億1,325万円	整備墓地特別会計	3,243万円	工業用地造成事業特別会計	1億2,662万円	介護保険特別会計	177億1,996万円	御池簡易水道事業特別会計	8,839万円
簡易水道事業特別会計	5億3,331万円	電気事業特別会計	3億5,063万円						

一時借入金の状況

平成28年9月30日時点で、平成28年度会計に対する一時借入金はありません。

平成27年度一般会計決算を月々20万円の収入のある家計におきかえると...

○収入

項目	金額
給料(市税等)	81,741円
パート収入(国庫支出金等)	41,744円
父母からの仕送り(地方交付税)	48,219円
前月からの繰越金(繰越金)	4,016円
預金の取り崩し(繰入金)	8,813円
ローン借入れ(市債)	15,467円
合計	200,000円

○支出

項目	金額
食費(人件費)	26,379円
医療費・保育料(扶助費)	46,408円
住宅ローン返済(公債費)	21,829円
光熱水費、日用雑貨等(物件費)	28,278円
預貯金(積立金)	17,562円
家の修理、家電製品の購入等(投資的経費、維持補修費)	21,553円
子どもへの仕送り等(繰入金、貸付金、補助費等)	33,858円
合計	195,867円

平成27年度末市債残高

会計名	現在高	交付税措置額	実質負担額
一般会計	773億5,612万円	592億4,664万円	181億 948万円
食肉センター	5億 158万円	0万円	5億 158万円
下水道事業	205億2,204万円	97億1,429万円	108億 775万円
公設地方卸売市場事業	7,490万円	0万円	7,490万円
農業集落下水道事業	37億1,584万円	21億4,491万円	15億7,093万円
整備墓地	1億8,586万円	0万円	1億8,586万円
工業用地造成事業	4億8,322万円	0万円	4億8,322万円
御池簡易水道事業	3億4,414万円	8,764万円	2億5,650万円
簡易水道事業	10億5,395万円	1億9,192万円	8億6,203万円
電気事業特別会計	1,810万円	0万円	1,810万円
合計	1,042億5,575万円	713億 8,540万円	328億7,035万円